

各 位

会社名 株式会社 J C U

代表者名 代表取締役会長兼 C E O 木村 昌志
(コード番号：4975 東証プライム)

CDP「気候変動 2025」において「B」評価に認定

株式会社 J C U（代表取締役会長兼 C E O：木村昌志）は、国際的な環境非営利団体（NGO）である CDP により実施された調査「気候変動 2025」において、3 年連続で B スコアを獲得しました。昨年に引き続き、情報開示の充実や持続可能な事業戦略、ガバナンス等の観点から高い評価を受けた結果となります。

CDP は、2000 年にイギリスで発足した非営利団体で、「人々と地球にとって、健全で豊かな経済を保つ」を目的に、企業や自治体が行う環境に関する取り組みについて情報開示を要請し、独自の基準で分析し、その取り組みを 8 段階（A、A-、B、B-、C、C-、D、D-）で評価を行う国際機関です。今回認定されました「B」スコアはマネジメントレベルとされ、「自社の環境リスクや影響について把握し、行動している」と評価されたことを示しています。

当社では、中期経営計画「JCU VISION 2035 - 1st stage-」において、サステナビリティ経営の推進を基本方針の一つとして定め、気候変動対策への積極的な取り組みを行っています。その一環として、当社は 30 年度までに国内拠点の CO₂ 排出量を 13 年度比で 46%削減し、50 年度には CO₂ 排出量を実質ゼロとするカーボンニュートラルの実現を目標として掲げました。また、2022 年に TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）に賛同を表明し、開示フレームワークに基づいた適切な情報開示やリスク管理、対応策の検討等を通じてサステナビリティ経営の推進を図っています。さらに、2025 年 10 月に竣工した熊本事業所においても、水リサイクルシステムや太陽光発電を活用した地球に優しい事業運営を予定しております。

今後も当社は、CO₂ 排出量の削減や環境負荷に配慮した事業運営により、持続可能な社会の実現に貢献していきます。



・TCFD 提言に基づく情報開示

<https://www.jcu-i.com/pdf/tcfd.pdf>

以上